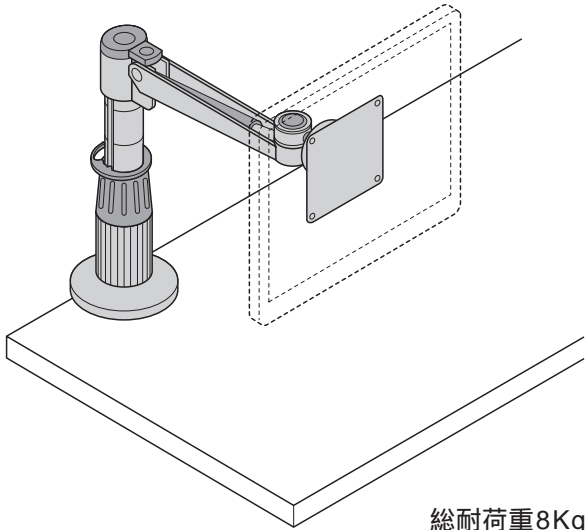


この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
このモニターアームは組立式になっておりますので、下記の要領で組み立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

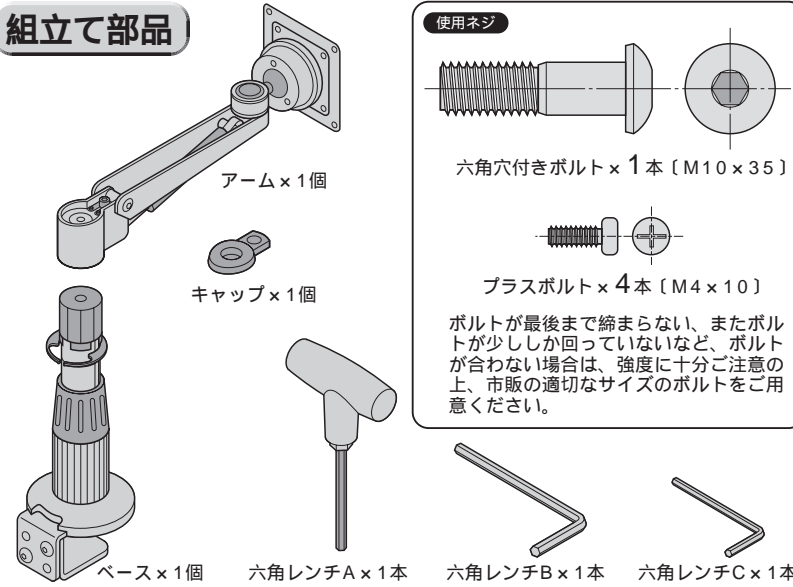
用意していただくもの・・・プラスドライバー
手袋 (組み立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください。)

完成図

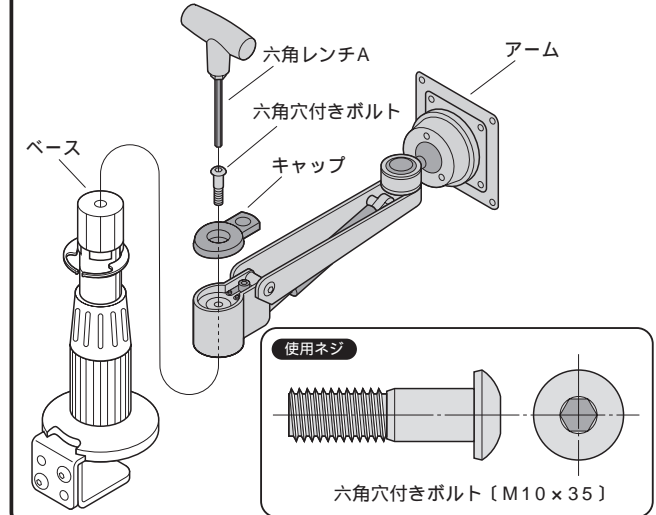


総耐荷重8Kg

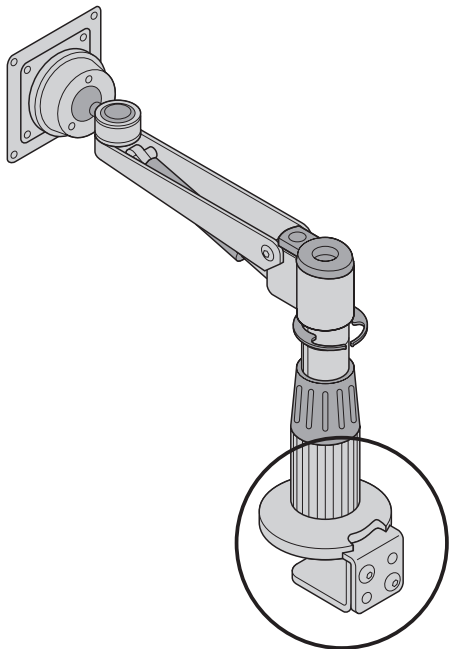
組立て部品



1 アームをベースに取付けます。

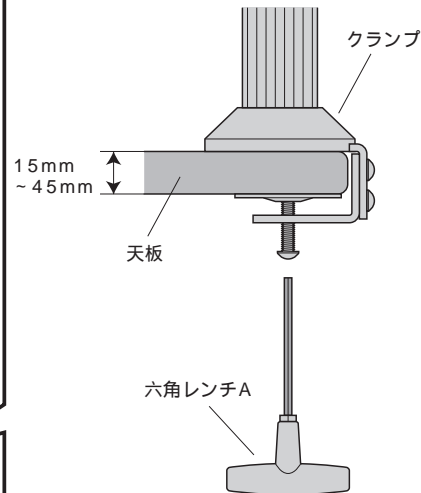


2 ベースを天板に取付けます。
取付け可能な天板の厚さは15mm～65mmです。



天板の厚さが15～45mmの場合

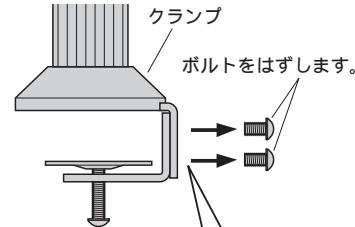
六角レンチで締付けて、天板に固定します。



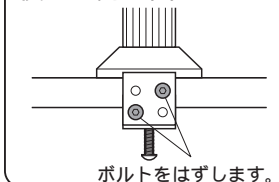
作業スペースが狭く、六角レンチAでの取付けが難しい場合は六角レンチBを使用します。

天板の厚さが35～65mmの場合

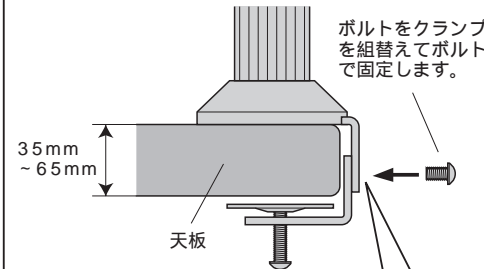
① ボルトをはずし、クランプを分解します。



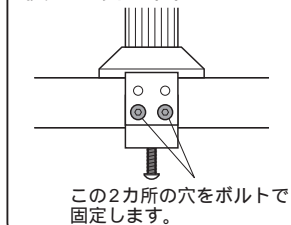
後から見た図



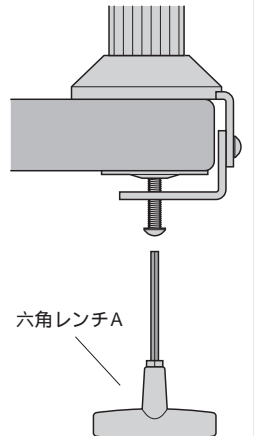
② クランプを組替えます。



後から見た図



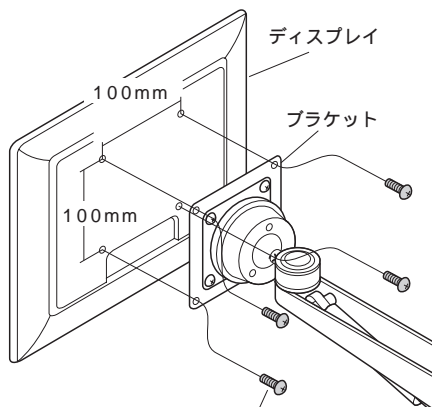
③ 六角レンチで締付けて、天板に固定します。



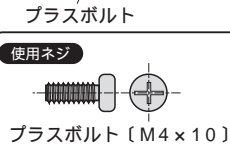
作業スペースが狭く、六角レンチAでの取付けが難しい場合は六角レンチBを使用します。

3 ブラケットにディスプレイを取付けます。

ネジ穴ピッチ100mm×100mmの場合

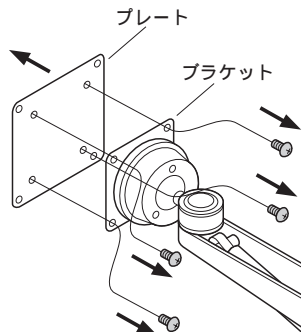


ボルトが最後まで締まらない、またボルトが少ししか回っていないなど、ボルトが合わない場合は、強度に十分ご注意ください。市販の適切なサイズのボルトをご用意ください。



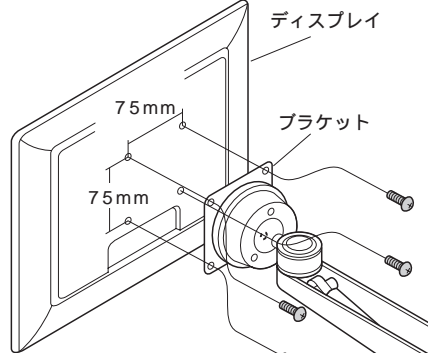
ネジ穴ピッチ75mm×75mmの場合

① ブラケットからプレートをはずします。

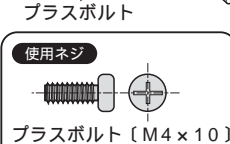


はずしたプレート、ボルトは使用しません。なくさないように大切に保管しておいて下さい。

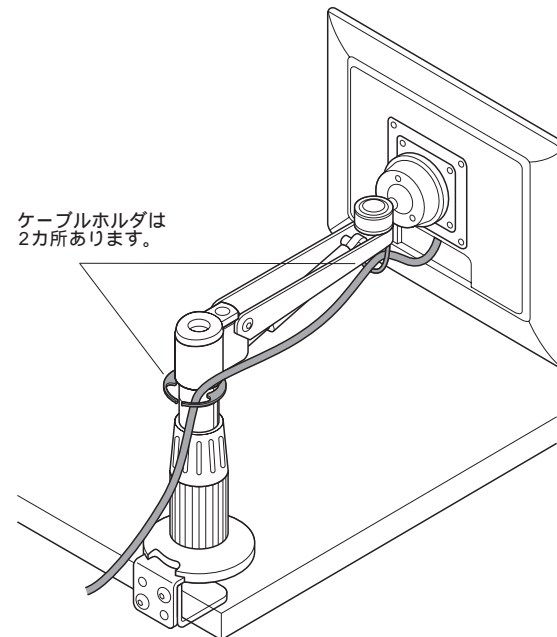
② ディスプレイを取付けます。



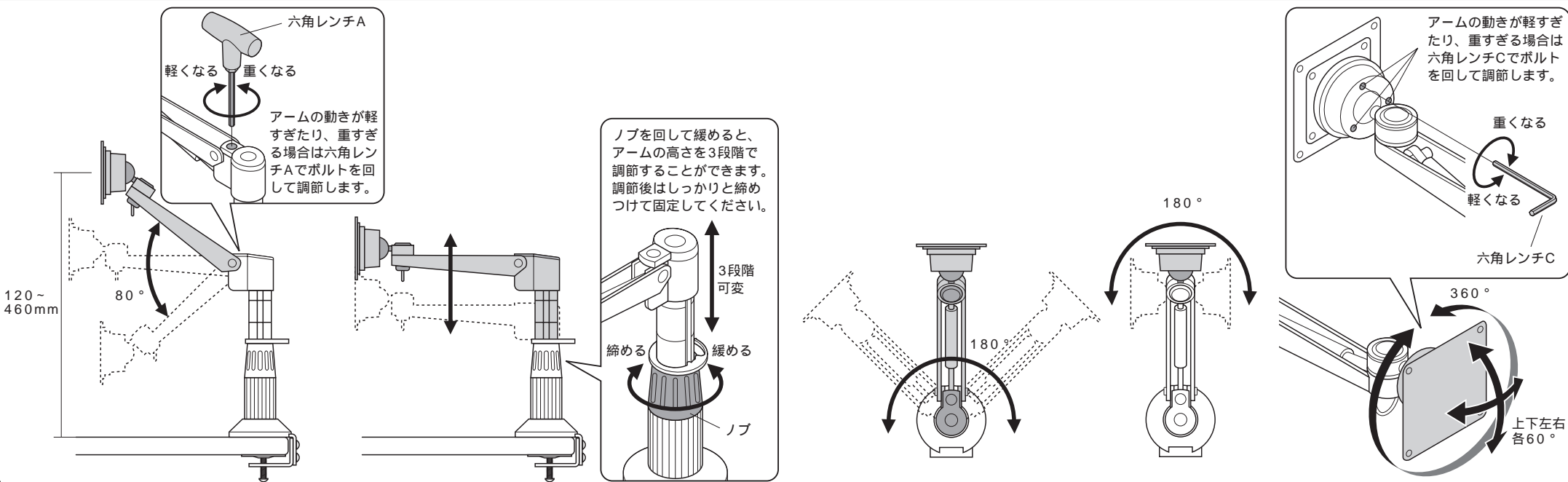
ボルトが最後まで締まらない、またボルトが少ししか回っていないなど、ボルトが合わない場合は、強度に十分ご注意ください。市販の適切なサイズのボルトをご用意ください。



4 ケーブルをケーブルホルダで止めて完成です。

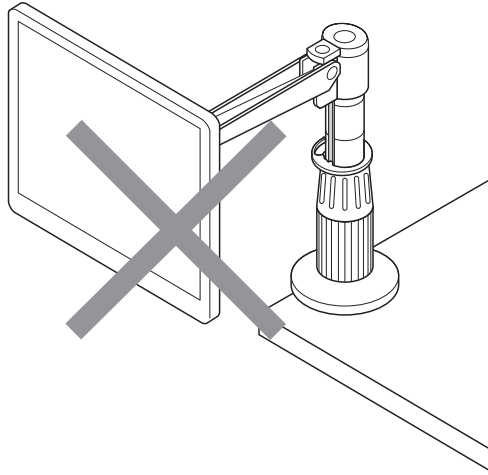
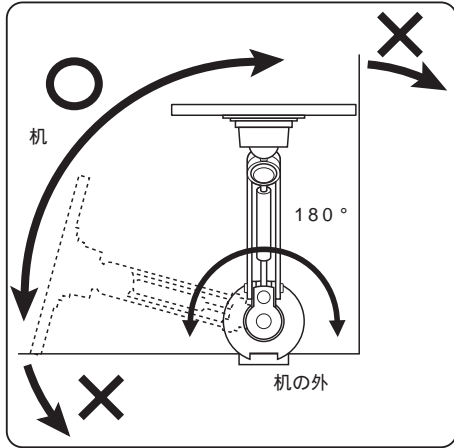


アーム各部の硬さ調節の仕方、及び可動範囲

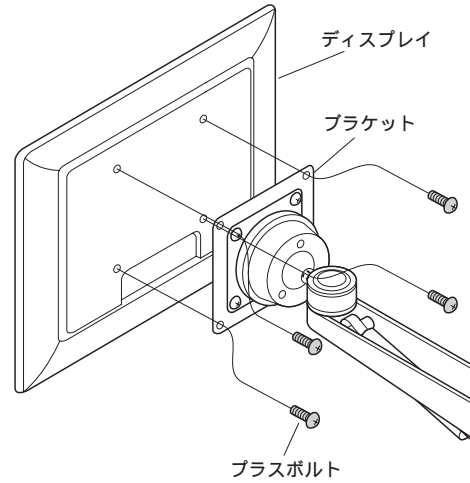


安全の為に注意していただく点

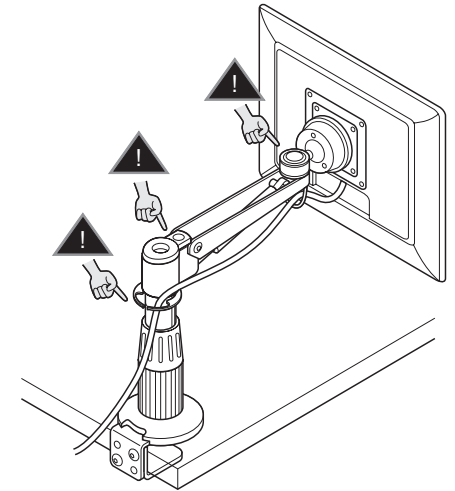
落下する恐れがあるので、天板の外にディスプレイが出る状態での使用はさけてください。



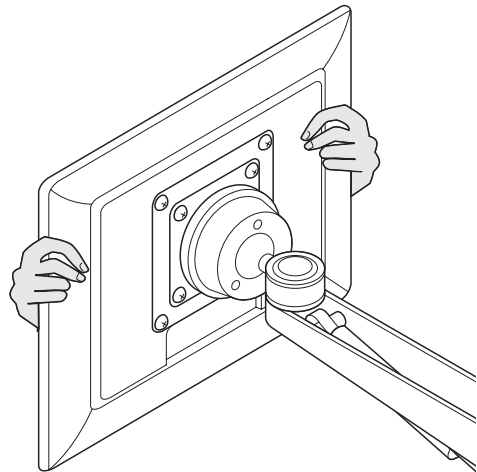
ディスプレイは4つのプラスボルトでしっかりと固定してください。



可動部分で指をはさまない様にお気をつけください。



ディスプレイの調整は必ず両手で行い、片手での使用はおやめください。



その他・・・

- ! 本製品を、振動のある所に置くのは避けてください。
- ! 8Kgを越えるディスプレイは取り付けしないでください。
- ! アーム部に物を置かないでください。
- ! 室温の元で操作してください。

以上の点に注意して取り扱ってください。

製品に関するお問い合わせ
製品の品質管理には細心の注意をはらっていますが、万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせなどございましたら、お買求めの販売店又は右記までお気軽にご相談下さい。

08/08/TTDaNo

サンワサプライ株式会社

岡山サンワサプライセンター / 〒700-0825 岡山市田町1-10-1
TEL 086-223-3311 FAX 086-223-5123
東京サンワサプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8
TEL 03-5763-0011 FAX 03-5763-0033